

COMPANY PROFILE



▲本社・本社工場



▲第二工場・滅菌研究センター



株式会社コーガイソトフ

URL <http://www.koga-isotope.co.jp>
MAIL info@koga-isotope.co.jp

本社・本社工場：〒520-3404 滋賀県甲賀市甲賀町神保53-6
TEL:0748-88-3125 FAX:0748-88-2296

第二工場・滅菌研究センター：
〒520-3403 滋賀県甲賀市甲賀町鳥居野121-19
TEL:0748-88-3121 FAX:0748-88-3123

横浜営業所：〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-14-8
(オフィス新横浜201)
TEL:045-472-5525 FAX:045-474-3488

ACCESS MAP

ワイドMAP



■お車で越しの場合...

- 新名神高速道路** 甲賀土山インターチェンジから...約10分
甲南インターチェンジから...約15分
- 名神高速道路** 栗東インターチェンジから...約60分
八日市インターチェンジから...約45分
- 名阪国道** 上柘植インターチェンジから...約15分

■電車で越しの場合...JR草津線甲賀駅下車

エリア詳細MAP



豊かで安全な未来のために
ガンマ線照射の分野で挑戦と創造を続けます。

お客様の製品に、**アイ**を与える仕事です。

Gamma Irradiation Service

株式会社コーガイソトフ

コーガアイソトープのアイが、 50年後100年後の未来に繋がっている。 それは安全・安心を確実に提供するというプライド。

地球の未来を考え、環境に優しい滅菌方法である『ガンマ線滅菌』において、
確かな実績とノウハウを基に、医療業界・包装業界を中心に『ガンマ線滅菌』を行ってまいりました。
国内最大規模を誇る滅菌設備と高い技術力、そして必ず安全・安心を守っているというプライドが相重なる事で、
滅菌処理を希望されるお客様のニーズに合わせて、柔軟に対応することが可能になるのです。



低線量から高線量まで、
少量の試験照射から大量の実用照射まで、
多様な照射装置であらゆるニーズに対応します。



ガンマ線滅菌のメリット

包装形態を選びません

ガンマ線は透過力が高いため、包装形態を選ばず、特別な包装・梱包資材が必要ありません。したがって、包装コストが削減できます。

冷凍品、冷蔵品の処理が可能です

処理温度の上昇が僅かですので、冷凍品、冷蔵品も処理できます。

処理後すぐに使用できます

EOG滅菌のガス抜き、オートクレープの乾燥のような後処理が不要で、処理後すぐに出荷、使用できます。

大量の製品でも均等に処理できます

連続的に同一の条件で処理できますので、品質の均一化が図れます。

ガンマ線照射物は安全です

有害残留物、放射能の発生、残留はありません。

環境への負担が僅かです

ガンマ線照射は物理現象を利用しますので、電力は使用せず、CO₂排出もゼロです。

微生物試験サービス

ガンマ線滅菌の滅菌線量設定では、製品に付着している菌数、および菌種データが重要になるため、微生物試験が必要になります。

○ 主な微生物試験

- **菌数測定**（バイオバーデン測定）
製品に付着している微生物の数を測定し、菌数を評価できます。
- **無菌試験**
製品に生存している微生物の有無を把握することができます。
- **バイオバーデンの同定**
製品に付着している微生物の種類を知ることができます。
- **放射線滅菌条件の設定**（滅菌線量設定）
製品サンプルの特性から、ISO 11137-2に基づいて最も適した方法を選び、菌数測定、検定線量照射、無菌試験を実施し、滅菌線量を設定します。
- **放射線抵抗性値の測定**（D値測定）
微生物は、種類・条件により放射線に対する抵抗性が異なります。ガンマ線照射と菌数測定を実施することにより、微生物の抵抗性が評価できます。

○ 微生物試験技術の研修

- **微生物取扱技術者養成のための研修** 基礎から実践まで、丁寧に指導いたします。

ガンマ線照射サービス

放射線滅菌は優れた滅菌法で、医療分野では長年にわたる実績があります。さらに海外では、食品・医薬品の殺菌・殺虫にも使用されており、日本国内における照射需要の増加に備え、新たな分野へ向けての研究・技術開発を進めています。

滅菌



改質



信頼できる設備・技術とたゆまぬアイデア。
時代の最先端に挑みます。

① 申込受付



インターネットより簡単にお申し込みいただけます。線量、数量、納期などの条件をお知らせください。

② 搬入



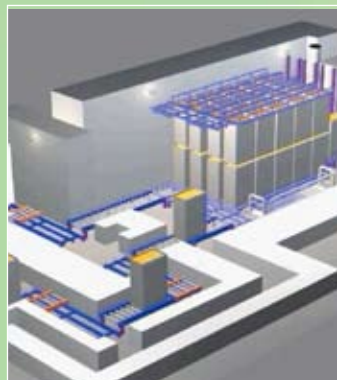
顧客名、製品形状、数量など、申込内容との照合を行います。製品は未照射品倉庫で保管します。

③ 照射準備



製品は専用のアルミ合金製照射容器に充填します。照射容器に充填されたまま照射されるため、製品が破損することはありません。

④ 照射



照射容器に充填された製品は、自動制御により照射室に搬送され、ガンマ線照射されます。

⑤ 保管



照射が終了した製品は、照射済品倉庫で保管されます。

⑥ 検査



製品と一緒に照射された線量計を測定します。お客様の要求どおりであったことを確認します。

⑦ 出荷

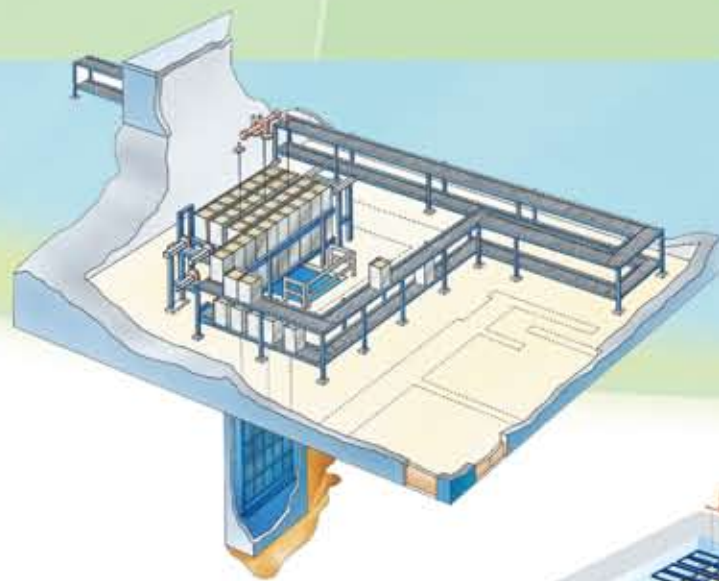


製品の最終確認を行い、お客様の希望される納品日時、納品場所に出荷します。

⑧ 報告書発行



線量測定結果をまとめ、照射報告書を発行します。



1号機

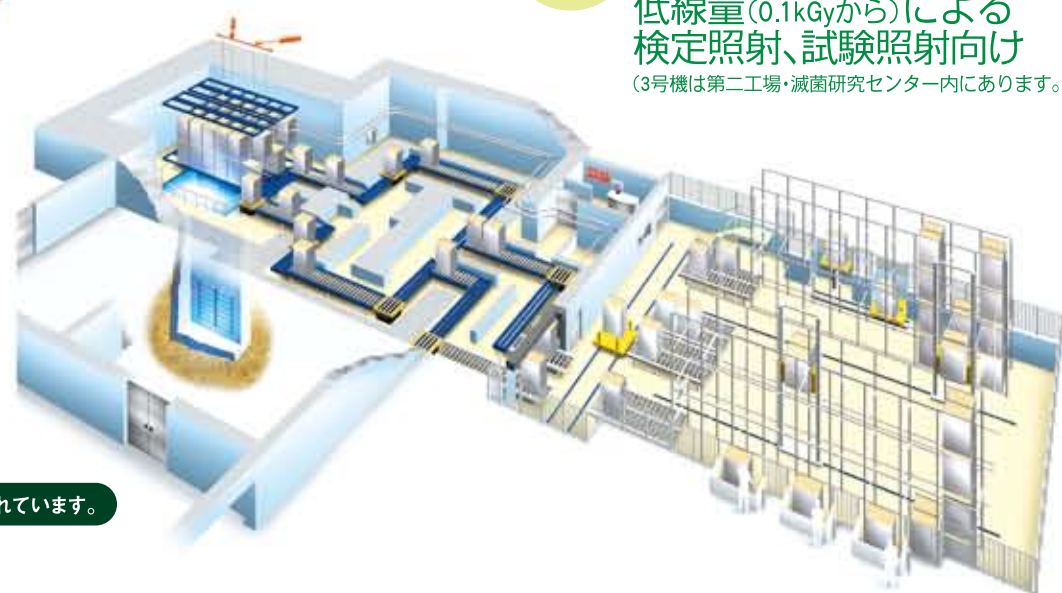
多種多様な製品向け

3号機

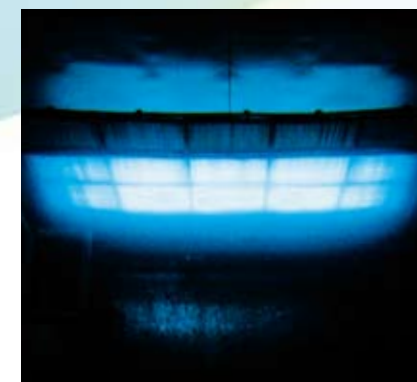
低線量(0.1kGyから)による
検定照射、試験照射向け
(3号機は第二工場・滅菌研究センター内にあります。)

2号機

完全自動化による
大量製品向け



地震対策のため照射装置は強固な岩盤の上に設置されています。



◇ コバルト60 (線源)

コバルト60線源は、ステンレスカプセルで二重に密封されています。ガンマ線は、透過力が強く照射容器内の製品を均一に照射することが出来ます。



◇ 照射容器

全ての照射物は、専用の照射容器に充填して照射します。

◆寸法/許容充填重量◆
1・3号機 (左):
460×580×890mm/80kg以下
2号機 (右):
560×825×1830mm/475kg以下



◇ 自動搬送装置

充填された照射物は、照射容器ごと自動搬送装置により管理します。



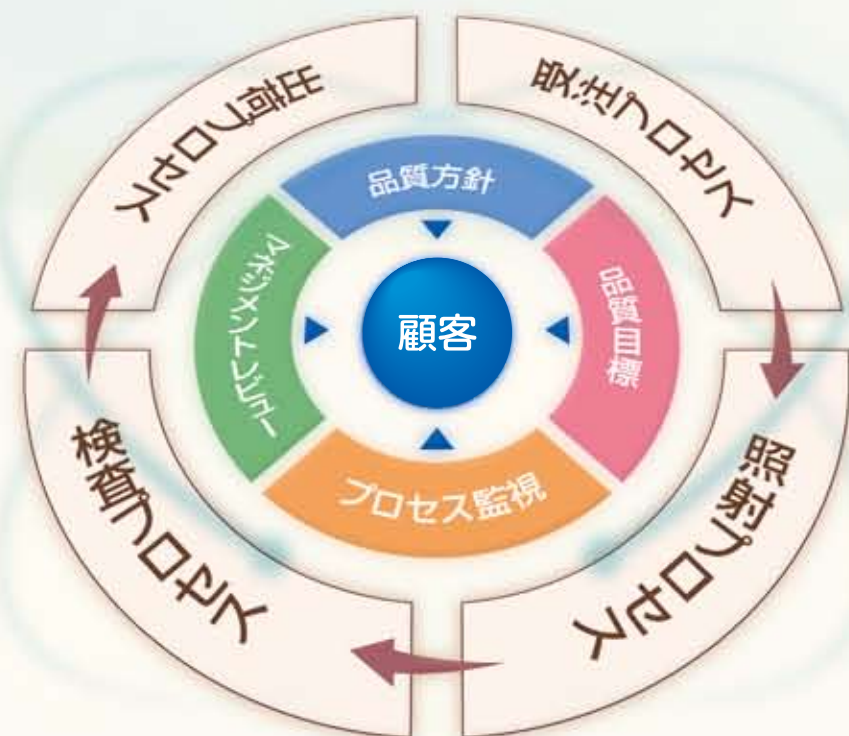
◇ 冷蔵庫/冷凍庫

冷蔵品、冷凍品のガンマ線照射も可能です。

アイ言葉は、「品質最優先で顧客の信頼を得る」
生まれるのは、確かな信頼と変わらない安全。

品質保証 <ISO9001認証取得> <ISO13485認証取得> <ISO11137認証取得>

照射委託された製品の取り扱い、受付から出荷まで、すべての工程で品質管理を最優先し、国際標準化機構(ISO)に基づいた品質保証体制を確立しています。



地域活動と安全活動 Corporate Social Responsibility

当社では長年の間、地域団体・学校からの工場見学や、地元産業フェアなどへの地域活動、放射線照射受託会社としての責任を全うする為の安全活動に力を入れています。



工場見学

地域団体、学校などから工場見学を受け入れ、ガンマ線照射の有効利用に関する啓蒙活動を行っています。



地域活動への参加

地元で開催される催しに参加し、ガンマ線利用の安全性、有効性を地域住民に認めていただいています。



安全表彰

長年の安全活動が認められ、科学技術庁(現 文部科学省)より表彰を受けました。放射線照射受託会社では唯一です。

環境保全 <ISO14001認証取得>(本社工場)

滅菌処理時のCO2排出量や電力使用量などが『ゼロ』であるというガンマ線の特徴を活かし、環境保全に永続的に配慮した企業活動を続けていきます。

- CO₂の排出『ゼロ』
- 有害残留物の発生『ゼロ』
- エネルギー使用『ゼロ』
- 梱包資材の『大幅削減』